

(2) 生活基盤が整ったまちづくり

新規 中小企業経営安定支援事業(技能者等人材育成支援)

1,000 千円

担当 産業振興課

市内の中小企業の従業員の技術力向上を図るため、民間教習機関等が実施する小型移動式クレーン運転、フォークリフト運転、高所作業者運転、玉掛け等の講習会を受講した際の受講料の一部を補助します。

新規 商店街等振興奨励事業(商店活性化補助金)

1,000 千円

担当 産業振興課

市内の事業所数の減少傾向に歯止めをかけるため、平成27年度に大竹市商店街連合会に委託して実施した地方創生商店活性化事業「ワークショップ」で出たアイデアや意見を参考にして、大竹市商店街連合会、大竹商工会議所、大竹地域産業振興センター等の関係団体と連携して商業振興策を展開します。

新規 ひろしま地産地消促進事業

1,500 千円

担当 産業振興課

広島県中山間地域振興条例に基づき、マロンの里を中心とした地域の活性化と生きがいを生み出す取組みのひとつです。地域一体となって野菜づくりを行い、ある一定量の野菜を集めて給食センターへ出荷し、地域産業（農業）の維持と地産地消の促進を図ります。

ひろしまの森づくり事業

17,927 千円

担当 産業振興課

県土の保全や水源かん養等森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成19年4月から広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県民全体として森林を守り育てる事業を推進します。

平成28年度以降は、引き続き、人工林や里山林の整備、森林の間伐、間伐材を利用した製品の購入、鳥獣被害を削減・防止するためのバッファゾーン（緩衝地帯）整備を行います。昨年度から始めた「山の日県民のつどいinおおたけ」の開催を支援し、森林や木材に対する市民の意識醸成を図ります。また、平成26年度から着手している森林資源を活用した散策コースの整備も完成する予定です。

養殖漁業技術開発支援事業

35,378 千円

担当 産業振興課

阿多田地区の養殖漁業を支援するため、流通・養殖技術・ブランドの確立に向けての費用を補助します。

平成28年度は、生産・出荷体制の整備を中心に、販路拡大への取組みとPR活動に対する支援を行います。

産業振興奨励事業

7,964 千円

担当 産業振興課

新たに立地や設備投資などを行った企業に対して奨励金を交付する制度により、本市への企業立地、市内企業の設備投資及び産業振興の促進を図ります。

新規 道路・橋りょう新設、改良事業((仮称)新町白石線概略検討業務)

2,000 千円

担当 土木課

大竹市雨水整備計画において、排水管理設ルートとしても必要となる新町と白石を結ぶ新設道路の法線や幅員等の検討を行います。

新規 都市計画マスタープラン等策定事業

13,708 千円

担当 都市計画課

まちづくりの具体性ある将来ビジョン、地区別のあるべき市街地像を示すとともに、地域別の整備方針や経済活動等を支える諸施設の都市計画の方針を明らかにするための都市計画マスタープランを策定します。また、医療・福祉施設、商業施設や住居等がまとまって立地し、高齢者等の交通弱者や住民等が自家用車に過度に頼ることなく公共交通により各種施設にアクセスできる等、日常生活に必要なサービスが住まいの身近に存在するまちづくりを誘導していくための立地適正化計画を策定します。

平成28年度は現状の把握や各種データの収集等を行います。

新規 空家対策事業

3,872 千円

担当 都市計画課

空家等対策の推進に関する特別措置法の制定に対応するため、空家等対策計画の作成、変更及び実施に関する協議を行うための協議会を設置し、空家等対策計画を作成します。

拡充 晴海臨海公園維持管理事業

35,927 千円

担当 都市計画課

市内の方はもとより市外の子どもからお年寄りまでの多くの方が訪れ、楽しめる、スポーツやレクリエーションの場を提供します。
今後、公園整備を行っていくうえで必要となる盛土工事に先立ち、一部側溝を改修します。

拡充 住宅改修等補助事業

5,459 千円

担当 都市計画課

耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された市内の戸建住宅の耐震改修を促進するため、耐震診断及び耐震改修する費用の一部を助成します。
耐震診断費用の2/3(上限3万円)・耐震改修費用の1/2(上限40万)を補助します。
生活環境の向上を図ることにより安全に安心して快適に住み続けられるよう、また定住の促進につながるよう大竹市内に居住している方及び大竹市内に居住予定の方に対し、住宅リフォームに要する費用の一部を助成します。
助成の対象となる工事費用の1/10(上限20万円)を補助します。
土砂災害特別警戒区域内の既存の住宅・建築物の所有者に対し、国が平成27年2月に新設した土砂災害対策事業を活用して、土砂災害対策改修に要する費用の一部を助成します。
工事費の23%(上限75.9万円)を補助します。

地域公共交通整備事業

94,382 千円

担当 自治振興課

市民、事業者、行政等で構成する大竹市地域公共交通活性化協議会で策定した「大竹市地域公共交通総合連携計画(第2期)」に基づき事業を展開します。
計画の基本方針である「住民自らが守り育てる」という視点を大切に、地域のみなさんと一緒に考えながら進めていきます。
具体的には、本格運行中の「こいこいバス」や「三ツ石地区乗合タクシー」をはじめ、既存の栗谷線・坂上線、広原・谷和地区タクシーを運行(助成)します。また、実証運行中の3つのフィーダー(支線)交通(栄ぐるりんバス・湯舟のりあいタクシー・ひまわりタクシー)については、運行状況等を検証し、必要に応じて見直しを行います。
新たなフィーダー交通の検討・導入や既存路線の見直し等を進めながら、市民生活の利便性の向上とまちの活性化に向けて、移動環境を整備します。
また、離島航路を維持するため、国・県・市で運営欠損額を補てん(補助)するとともに、広島県信用漁業協同組合連合会へ預託することで、(有)阿多田島汽船の運営の安定化を支援します。

玖波駅西口駅舎維持管理事業

11,685 千円

担当 自治振興課

玖波駅利用者の利便性を向上させるとともに、安全かつ快適に駅が利用できるよう、駅西口の改集札口となる駅舎施設の維持管理を行います。

可燃ごみ広域処理事業

131,651 千円

担当 リサイクルセンター

可燃ごみの廿日市市との広域処理について、平成26年3月設置の「廿日市市・大竹市一般廃棄物広域処理検討連絡調整会議」を中心とした協議・検討を進め、両市による可燃ごみの処理に向けた諸事業の実施に取り組めます。

平成28年度は、廿日市市内に整備予定の次期廃棄物処理施設の建設等に係る負担金を拠出します。

また、本市内に整備予定の中継施設に係る基本計画・基本設計の策定に取り組めます。

ごみ減量化・資源化促進事業

12,100 千円

担当 リサイクルセンター

ごみを出さない（リデュース）、ごみを再使用する（リユース）、ごみを資源として再生利用する（リサイクル）の3Rの実践の取組を積極的に推進します。

具体的には、ごみの減量化に取り組む資源回収団体に対して、回収量に応じた報奨金の交付や生ごみ処理容器購入費の助成により、家庭ごみの減量化に取り組めます。

橋りょう長寿命化事業

116,670 千円

担当 土木課

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、健全度が低い市道等の橋りょうを予防保全のために計画的な補修を行います。また、5年に1回の定期点検を実施し、健全性の診断を行います。

恵川橋橋りょう補修工事	55,000 千円	平成28年度と29年度の2カ年で補修を行います。平成28年度は2橋脚を補修します。
能保里橋橋りょう補修工事	35,000 千円	橋桁の補修（一部架け替え）を行います。
調査設計業務	8,500 千円	定期点検で補修が必要と評価された新町橋、小島橋、二井橋の調査設計を行います。
定期点検業務	18,170 千円	32橋の定期点検を行います。

道路・橋りょう新設, 改良事業

145,043 千円

担当 土木課

交通の安全と道路環境の整備を図るため、市内各地の市道について補修・改良等を行います。		
西栄南栄2号線	30,000 千円	大型車両の交通量が多い路線であり、住宅地の生活環境及び排水機能向上を図るため、昨年度の測量設計に引き続き、舗装改良及び側溝整備を行います。
新町白石1号線	18,500 千円	通学路の安全対策のため、大竹会館前の歩道未整備区間について昨年度に引き続き、歩道整備を行います。
小方御園1号線 小方2号線	22,000 千円	岩国大竹道路事業に伴い、国道2号を横断する市道の拡幅を行います。
本町元町1号線	13,000 千円	引き続き元町4丁目地区内の道路の側溝改良を行い、排水機能の向上及び暗渠化による道路幅員の有効利用を図ります。
晴海1号線 小方1号線	32,000 千円	劣化が激しい舗装を改良し、交通の円滑化と安全を確保します。
青木線	5,200 千円	道路改良用地の買収等を行います。
恵川橋歩道拡幅 調査設計	7,000 千円	恵川橋橋りょう補修事業に伴い、歩道部分の拡幅について設計を行います。

県道等整備事業(県営事業負担金)

6,500 千円

担当 監理課

県道の整備を行います。施工中の大竹湯来線、栗谷大野線及び国道186号の道路改良を行う事業を県が実施し、その一部を市が負担します。
--

港湾施設の修築・改良事業(県営事業負担金)

35,534 千円

担当 監理課

広島県の施設である大竹港の整備を行います。 平成28年度は、御幸地区の護岸工、排水機場改良のほか、東栄地区のヤード照明工、荷捌地舗装改良などを行う事業を県が実施し、その一部を市が負担します。
--

大竹駅周辺整備事業

67,700 千円

担当 都市計画課

J R山陽本線で分断されている中心市街地の東西間を跨線橋（こせんきょう）の自由通路で結ぶとともに、駅舎の橋上化と自由通路との一体化による駅利用の利便性向上と、東西駅広場の整備改良による他の交通機関等との交通結節機能改善を図ります。

平成28年度は、鉄道施設の補償詳細調査等を行います。

さかえ公園整備事業

90,100 千円

担当 都市計画課

昭和46年の供用開始から40年以上経過し、公園施設は老朽化しています。平成25年度に利用者である地域住民の思いや意見・アイデアを取り入れるため、ワークショップを開催し、改修計画の検討を行いました。また、平成26年度には、この計画案を基に実施設計を行い、平成27年度・28年度の2ヶ年で改修工事を行います。

市営住宅御園団地整備事業

611,200 千円

担当 都市計画課

高齢者対策等住宅施策に対応した住戸として御園6号棟（鉄筋コンクリート造8階建、住戸数80戸、エレベーター設置）を整備します。平成28年度は、建設工事を行います。

岩国大竹道路建設事業

担当 監理課

引き続き、岩国大竹道路建設に国と協力して取り組みます。
（※国の事業のため、事業費は計上していません）

【公共下水道事業会計】

担当 上下水道局

防鹿地区公共下水道整備事業

20,000 千円

居住環境の改善や公衆衛生の向上を図るため、平成30年度の完成を目標に防鹿地区の下水道整備を行います。当該事業により、公共下水道事業計画区域内における整備が、ほぼ完了します。

下水処理場汚泥処理棟機械電気設備改築更新事業

200,000 千円

大竹市下水道長寿命化計画に基づき、当該施設の汚泥脱水機1台の改築更新を行います。2ヶ年事業。